

令和4年度「キラリまちづくりトーク（地域編）」 事項書

- ・日時：令和4年11月24日（木）午後7時～8時30分
- ・場所：白川地区北コミュニティセンター

各事項、時間厳守でよろしくお願いいたします！

1. 開会あいさつ（白川地区まちづくり協議会 会長 廣森 祐一）【19:00～19:05】＜5分＞
2. 市長あいさつ 【19:05～19:08】＜3分＞
3. 第2次総合計画後期基本計画について（櫻井市長）【19:08～19:25】＜17分＞
4. 地域まちづくり協議会からの活動状況の説明【19:25～19:40】＜15分＞
5. 事前提出地域課題に関する説明・報告・質疑応答
 - ◆地域まちづくり協議会による情報発信の促進について【19:45～20:00】＜15分＞
 - （1）地域まちづくり協議会の活動の市民への認知度の現状
 - （2）まちづくり協議会の情報発信を促進に向けての今後の考え方
 - ◆地域まちづくり協議会による独自の活動の支援について【20:00～20:10】＜10分＞
 - （1）工業団地の各企業との交流に向けた橋渡しや顔つなぎなどの支援の可能性について
 - ◆地域まちづくり協議会と市との連携強化について【20:10～20:25】＜15分＞
 - （1）まちづくり協議会との連携強化に向けた庁内体制の整備についての今後の方向性
6. フリートーク【20:25～20:30】＜5分＞
7. 閉会あいさつ（白川地区まちづくり協議会 会長 廣森 祐一）【20:30】

キラリまちづくりトーク（地域編）

櫻井亀山市長との対談

テーマの狙い；

『コロナ禍でも地域住民がより楽しく参加できるように！』するためには？

日 時；2022（令和4）年11月24日（木）19:00～20:30

場 所；白川地区北コミュニティセンター

参加者；役員および4部長+α（希望者）



白川地区まちづくり協議会

白川地区まちづくり協議会 櫻井市長との対談

狙い：『コロナ禍でも地域住民がより楽しく参加できるように！』するためには？

<現状紹介>

～「地区住民全員で白川地区の地域づくり！」チャート、HPを使用し説明

- ①白川地区のあるべき姿（チャート）
- ②人口（白川地区）
- ③組織体制（学校運営協議会、小学校、まちづくり協議会）
- ④事業・行事（地域活性化手段）（[HP](#)）
 - a, 年間の恒例行事（別紙）
 - b, 福祉事業（[高齢者生活支援・介護予防](#)、[子育て支援](#)）
 - c, [炭焼き事業](#)
 - d, [そば栽培事業](#)
 - e, [パソコン教室事業](#)
- ⑤[白川小学校との関わり](#)（地域の核、児童は宝）～[CS](#)を通じて
- ⑥新たな追加事業（新たに考案したい地域活性化手段）
 - a, [工業団地にある会社の方々を上記各事業にご招待（市を通じて依頼）](#)
（例えば、運動会、夏祭り、明星祭等）



◎地域活性化するためのアプローチ方法をみんなで考えましょう!!

(テーマ1) 地域まちづくり協議会による情報発信の促進について

<そもそも、地域住民は「まち協の存在および活動」をご存じないのではないかと？>

①地区住民の皆さんのまち協に対する認知度？

認知度を上げ、存在価値を向上させる必要がある

②アンケートを作成し、委員34名が住民ひとりひとりに直接ヒアリングする

③ヒアリング結果をもとに、**認知度向上の対策を今後実行**する

⇒行政として各まち協認知度を把握し、情報発信に対する今後の考え方をお尋ねします

(テーマ2) 地域まちづくり協議会による独自の活動の支援について

①工業団地の企業との交流を図り、促進したい

⇒行政がパイプ役になって頂きたいと考えます

(テーマ3) 地域まちづくり協議会と市との連携強化について

(課題) 地域課題を解決するためには担い手不足を解消必要がある

1, 地域住民へ強く発信

2, 市職員の派遣、OB配置

3, 他の地域からの募集

⇒行政としての今後の取り組み方をお尋ねします

地区住民全員で白川地区の地域づくり！

亀山市

社協、行政との
強い連携

CSW
ちょこボラ



白川地区（733名 2022年3月現在）



白川小学校学校運営協議会（CS）

白川小学校

- ・PTA
- ・子供会

自治会

- ・上白木
- ・下白木
- ・小川

補導委員
防犯委員

個人的な
集まり

共に協力  共に活動

白川地区まちづくり協議会

『支え合い』と『見守り』の心



老人クラブ

- ・下白木（明星会）
- ・小川（萬壽会）

婦人会

愛好会

お寺

神社



ともに支え合い、ともに暮らせる

『生き生きしらかわの郷づくり』をめざして！



2022（令和4）年4月現在